

環境施設帯に関する  
調査表記入マニュアル

## 〔C110〕 環境施設帯

この調査表は、道路の環境施設帯に関するデータを登録するためのものである。環境施設帯とは、「道路環境保全のための道路用地の取得及び管理に関する基準について」（昭和49年4月10日都市局長・道路局長通達）に基づいて設けられる幹線道路の沿道の生活環境を保全するための道路の部分を行い、植樹帯、路肩、歩道、副道等で構成される。

(出典：道路構造令の解説と運用)

### 1. 一般的注意事項

データは次の単位で作成する。

- 都道府県市区町村毎とする。 注)
- 路線毎とする。
- 環境施設帯箇所毎とする。

注) ・データ作成単位が管轄（事務所や出張所）や都道府県市区町村に跨る場合には、管轄毎、市区町村毎に分割してデータを作成すること。

・市区町村の境界が不明確な場合や市区町村境と管轄境界が一致しない場合には、担当部署や関連する事務所及び出張所間で協議してデータを作成すること。

### 2. 記入事項

- (1) 工事番号
- (2) 工事区分C
- (3) 施設対応番号
- (C) 地整C
- (D) 事務所C
- (E) 出張所C
- (F) 路線
- (G) 現旧区分C
- (H) 整理番号1
- (I) 整理番号2
- (J) 整理番号3
- (N) 補助番号

上記（１）、（２）、（３）、（Ｃ）、（Ｄ）、（Ｅ）、（Ｆ）、（Ｇ）、（Ｈ）、（Ｉ）、（Ｊ）、（Ｎ）の記入方法については、「道路施設基本データ作成入力書式マニュアル（共通編）」、§1. 共通注意事項」を参照のこと。

（P）百米標自（km）

該当する区間の距離標（百米標）を記入する。記入方法については、「道路施設基本データ作成入力書式マニュアル（共通編）」、§1. 共通注意事項」を参照のこと。

（Q）距離自（m）

該当する区間の距離標（百米標）からの距離を記入する。記入方法については、「道路施設基本データ作成入力書式マニュアル（共通編）」、§1. 共通注意事項」を参照のこと。

（R）百米標至（km）

該当する区間の距離標（百米標）を記入する。記入方法については、「道路施設基本データ作成入力書式マニュアル（共通編）」、§1. 共通注意事項」を参照のこと。

（S）距離至（m）

該当する区間の距離標（百米標）からの距離を記入する。記入方法については、「道路施設基本データ作成入力書式マニュアル（共通編）」、§1. 共通注意事項」を参照のこと。

（V）施設完成年度

施設が完成した年度を記入する。（年は和暦を記入）

年号コードについては、「道路施設基本データ作成入力書式マニュアル（共通編）」、§1. 共通注意事項」を参照のこと。

（記入例） 昭和 6 1 年      ——>       $\begin{array}{c} \underline{361} \\ \uparrow \\ \text{年号コード（3：昭和）} \end{array}$

（W）施設改修年度

施設を改修した年度を記入する。（年は和暦を記入）

年号コードについては、「道路施設基本データ作成入力書式マニュアル（共通編）」、§1. 共通注意事項」を参照のこと。施設の改修がなされていない場合は「\*」を記入する。

（記入例） 平成 5 年      ——>       $\begin{array}{c} \underline{405} \\ \uparrow \\ \text{年号コード（4：平成）} \end{array}$

**(X) 上り下り区分C : ◆**

上り・下り区分について、該当するコードを記入する。

区 分	コード
上下線共通	0
上り線	1
下り線	2

**(Z) 所在地自**

該当する区間の始点側の所在地（字番地まで）について、30文字以内の日本語で記入する。

**(AA) 所在地至**

該当する区間の終点側の所在地（字番地まで）について、30文字以内の日本語で記入する。

**(AB) 施設帯幅 (m)**

該当する区間の環境施設帯の幅を記入する。なお、施設帯の幅はその施設帯の代表値を、小数点以下2位まで記入する。

**(AC) 環境施設帯延長 (m) : ◆**

該当する区間の環境施設帯延長（のべ延長）を、小数点以下1位まで記入する。

**(AD) 設置道路延長 (m) : ◆**

該当する区間において環境施設帯が設置されている道路延長を、小数点以下1位まで記入する。

**(AE) 施設帯面積 (m<sup>2</sup>) : ◆**

該当する区間の環境施設帯の面積（のべ面積）を記入する。

**(AF) 植栽帯有無C**

環境施設帯内の植栽帯の有無について、該当するコードを記入する。

区 分	コード
施設無し	0
施設有り	1

**(AH) 植栽帯幅 (m)**

環境施設帯内の植栽帯の幅を、小数点以下2位まで記入する。植栽帯がない場合は「\*」を記入する。

**(AI) のり面有無C**

環境施設帯内ののり面の有無について、該当するコードを記入する。

(AF) 植栽帯有無Cのコード表と同様。

(AK) のり面幅 (m)

環境施設帯内ののり面の幅を、小数点以下2位まで記入する。のり面がない場合は‘\*’を記入する。

(AL) 副道有無C

環境施設帯内の副道の有無について、該当するコードを記入する。

(AF) 植栽帯有無Cのコード表と同様。

(AN) 副道幅 (m)

環境施設帯内の副道の幅を、小数点以下2位まで記入する。副道がない場合は‘\*’を記入する。

(AO) 歩道有無C

環境施設帯内の歩道の有無について、該当するコードを記入する。

(AF) 植栽帯有無Cのコード表と同様。

(AQ) 歩道幅 (m)

環境施設帯内の歩道の幅を、小数点以下2位まで記入する。歩道がない場合は‘\*’を記入する。

(AR) 自転車道有無C

環境施設帯内の自転車道の有無について、該当するコードを記入する。

(AF) 植栽帯有無Cのコード表と同様。

(AT) 自転車道幅 (m)

環境施設帯内の自転車道の幅を、小数点以下2位まで記入する。自転車道がない場合は‘\*’を記入する。

(AU) 自歩道有無C

環境施設帯内の自転車、歩行者道の有無について、該当するコードを記入する。

(AF) 植栽帯有無Cのコード表と同様。

(AW) 自歩道幅 (m)

環境施設帯内の自転車、歩行者道の幅を、小数点以下2位まで記入する。自歩道がない場合は‘\*’を記入する。

(AX) 遮音壁有無C

環境施設帯内の遮音壁の有無について、該当するコードを記入する。

(AF) 植栽帯有無Cのコード表と同様。

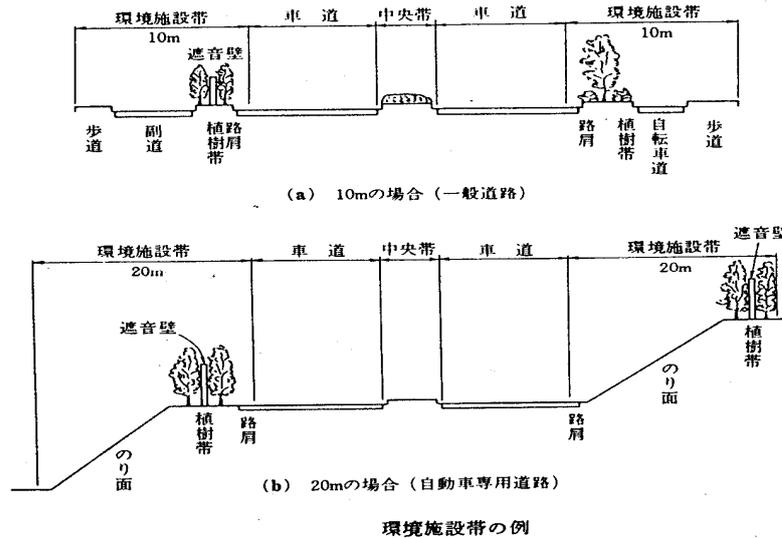
(AZ) その他有無C

環境施設帯内の上記 (AF) ~ (AX) 以外の施設の有無について、該当するコードを記入する。

(AF) 植栽帯有無Cのコード表と同様。

(BB) その他幅 (m)

上記 (AF) ~ (AX) 以外の施設の幅を、小数点以下2位まで記入する。その他幅がない場合は「\*」を記入する。



(BC) 設置年月

施設を設置した年月を記入する。(年は西暦年で記入)

(記入例) 1975年 5月 ——> 197505

(BD) 備考

特記事項があれば50文字以内の日本語で記入する。

(BE) 市区町村自C : ◆

該当する区間の始点側の市区町村名のコードを記入する。使用するコードは「全国市町村要覧」を参照し、「都道府県市区町村コード」を記入する。

(記入例) 茨城県鹿島郡旭村の場合 ——> コード: 08401  
(検査数字は含まない)

(BG) 市区町村至C

該当する区間の終点側の市区町村名のコードを記入する。使用するコードは「全国市町村要覧」を参照し、「都道府県市区町村コード」を記入する。

(記入例) 茨城県鹿島郡大洋村の場合 ——> コード: 08403  
(検査数字は含まない)

# 道路施設基本データ作成対象項目一覧表

1/2

C110：環境施設帯

項目名	入力書式		CSV作成対象	
	データ表現	単位	全国版 SYOGEN	中国版 SYOGEN_0
工事番号	半角16文字			○
工事区分C	半角1文字			○
施設対応番号	半角16文字			○
地整C	半角2文字			○
事務所C	半角2文字			○
出張所C	半角2文字			○
路線	9999		○	○
現旧区分C	半角1文字		○	○
整理番号1	半角8文字		○	○
整理番号2	半角4文字		○	○
整理番号3	半角4文字		○	○
補助番号	半角2文字		○	○
百米標自	999.9	k m	○	○
距離自	9999	m	○	○
百米標至	999.9	k m	○	○
距離至	9999	m	○	○
施設完成年度	999	和暦		○
施設改修年度	999	和暦		○
上り下り区分C	半角1文字		○	○
所在地自	全角30文字			○
所在地至	全角30文字			○
施設帯幅	99.99	m		○
環境施設帯延長	999999.9	m	○	○
設置道路延長	999999.9	m	○	○
施設帯面積	99999999	m <sup>2</sup>	○	○
植栽帯有無C	半角1文字			○
植栽帯幅	99.99	m		○
のり面有無C	半角1文字			○
のり面幅	99.99	m		○
副道有無C	半角1文字			○
副道幅	99.99	m		○
歩道有無C	半角1文字			○
歩道幅	99.99	m		○
自転車道有無C	半角1文字			○
自転車道幅	99.99	m		○
自歩道有無C	半角1文字			○

※データ部記入内容詳細については、別途「道路施設基本データ作成入力書式マニュアル」参照

# 道路施設基本データ作成対象項目一覧表

2/2

C110：環境施設帯

項目名	入力書式		CSV作成対象	
	データ表現	単位	全国版 SYOGEN	中国版 SYOGEN_0
自歩道幅	99.99	m		○
遮音壁有無C	半角1文字			○
その他有無C	半角1文字			○
その他幅	99.99	m		○
設置年月	199901	西暦		○
備考	全角50文字			○
市区町村自C	半角5文字		○	○
市区町村至C	半角5文字			○

※データ部記入内容詳細については、別途「道路施設基本データ作成入力書式マニュアル」参照